

Congratulations on the **10th** year!!



広報
わかさ

No.117 2015. **1**





「まちの歩み」



誕



2005

開

生

平成16年10月21日、三方町上中町合併協定調印式が行われました。翌平成17年3月31日に若狭町が誕生し、三方庁舎と上中庁舎が開庁。9月18日には若狭町誕生式典が開催されました。またこの年、三方五湖がラムサール条約に登録されました。

五湖の郷

首當其衝

平成 20 年、地域福祉推進拠点施設・五湖の郷がオープンしました。デイサービスセンター、地域交流センターを設け、介護予防と住民活動を支援しています。

平成 21 年、森下裕町長の初登庁。この年には、一般県道常神三方線の塩坂越と遊子を結ぶ遊子トンネル (全長 325m) と遊子橋 (橋長 74m) が完成しました。



2009

若狭町が誕生してから、今年で10周年を迎えました。11月15日にはパレア若狭で10周年記念式典が開催されました。「輝きと優しさに出会えるまち」の実現を目指す若狭町のこれまでの歩みと、記念式典の様子をお伝えします。

2006

パ
レ
ア
若
狭



平成18年、福祉・保健総合拠点施設パレア若狭が全館オープンしました。図書館、音楽ホール、デイサービスセンターなどの総合施設として、まちの癒しの場となっています。

梅
の
里
保
育

平成22年、社会福祉法人西田福祉会が梅の里保育園を開園しました。町内初の民設民営型の保育園です。また、佐久間勉艇長殉職100年にあたるこの年、佐久間記念交流会館が会館しました。



2010

2007

鳥
の
よ
う
に



平成19年、とばっこ保育園が開園しました。この園名には「大きく羽ばたく鳥のように元気いっぱいに育つように」という願いが込められています。

町
道
1
号

平成23年、町道10号線が開通しました。この年、町は台風2号による大きな被害を受けました。一般県道常神三方線では、神子地係で土砂崩れが発生しました。



2011



平成 24 年、若狭消防署上中分署庁舎が完成しました。同年、第 21 回国際放射性炭素会議において、水月湖の年縞が地質学年代の世界標準になりました。

「10 周年 記念式典」

- 式 典 -

11 月 15 日、パレア若狭で若狭町制施行 10 周年記念式典が開催され、関係者など約 300 人が参加し、節目を祝いました。

森下町長は式辞で「この 10 年間、両町の融和を図るために一步一步確実に歩みを刻んできました。伝統文化の継承や子どもから高齢者までの地域コミュニティーのあり方は不変的なものです。これを守り、持続可能な町をつくるため、努力と挑戦を続けてまいります」と述べました。続いて来賓の西川知事、山崎正昭参議院議長、福井県出身の国会議員が祝辞を述べました。最後に、旧両町の名誉町民である梅原猛さんと芦田務さんに感謝状が贈られました。



平成 25 年、台風 18 号が町に甚大な被害をもたらしました。遊子・小川間では土砂崩れが発生し、小川、神子、常神の 113 世帯が孤立。県道には仮設道路が設置されました。

- 特 別 感 謝 状 贈 呈 者 -

梅原 猛様…平成 5 年 11 月、縄文公園基本計画策定専門委員会顧問に就任。「共生と循環」をテーマとした公園構想に携わる。平成 12 年 4 月、縄文公園（縄文ロマンパーク）の中核施設として開館した三方町縄文博物館（若狭三方縄文博物館）館長に就任。以来、縄文学講座（若狭町歴史環境講座）および若狭町文化講演会にて、梅原哲学に基づく縄文の世界観の発信に寄与する。平成 16 年 11 月、旧三方町の名誉町民となる。

芦田 務様…昭和 30 年に上中診療所の所長に就任。昭和 56 年から平成 6 年 9 月までは上中病院院長として、また、その後は平成 26 年 3 月まで上中病院名誉院長として、長きにわたり、一般診療のみならず、地域保健活動による健康保持増進と医療費の抑制、および地域住民の福祉の向上に大きく貢献する。平成 5 年 11 月、旧上中町の名誉町民となる。



梅原 猛様



芦田 務様



全
線

開
通
！

平成 26 年、舞鶴若狭自動車道が全線開通を迎え、町には 2 つの I C ができ、三方五湖 P A がオープンしました。
また、小浜警察署上中交番が完成し、24 時間体制となりました。

神子トンネル (全長 889m) の開通により、小川・神子間が約 10 分短縮されました。熊川宿では第 36 回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会が開催されました。

- パネルディスカッション -

記念式典の後、「若狭町の未来」と題して、若狭町ふるさと大使 5 人によるパネルディスカッションが行われ、それぞれの観点から若狭町発展のアイデアを語り合いました。

りが、当たり前になっているふるさとの良さを自覚し P R することが大切) (発言から一部要約)

[若狭町ふるさと大使]

小林さん「点になっている観光地が面になるような工夫を。京阪神全体で連携することが大切」

小林栄三さん (伊藤忠商事 (株) 取締役会長 日笠出身)
村田吉弘さん (日本料理「菊乃井」代表取締役 /
NPO 法人日本料理アカデミー理事長
祖父が熊川出身)

村田さん「いい食材がたくさんあるので、生産力を上げてアピールしては」

大下智さん ((株) アクト・ブレーンコーポレーション代表
取締役社長 田井野出身)

大下さん「農楽舎は素晴らしいシステム。競争力をつけてもっと伸びてほしい」

荻野さん「食をどんどんアピールするとよい。みんなで取り組むことによって知名度も上がる」

荻野正二さん (サントリーサンバーズアドバイザー /
全日本ジュニアコーチ 瓜生出身)

今川さん「女性のアイデアが活かされる場を。町民一人ひと

今川裕代さん (ピアニスト 4 歳まで鳥浜で過ごす)





最優秀賞作品

～人と人がつながる一行詩～

〈小学生の部〉

初めて会った子 名前を呼んだらドキドキしたけど 友達になれてドキドキがワクワクになったよ
(武藤凜・若狭町)

〈中学生の部〉

暑い夏 部活から帰ると おばあちゃんが 玄関でジュースを持って待っていた それは少しぬるかった
(江戸運生・若狭町)

〈一般の部〉

スマホを買った祖父と メールでいっぱい話そうと思ったら 使い方の説明でいっぱい話してる
(田中稚子・若狭町)

～認知症一行詩～

〈小学生の部〉

「べっぴんさんやのう」「おばあちゃんの方がべっぴんさんやん」「あはは」
はずかしそうに笑う かわいいひいばあちゃん
(山田あかり・若狭町)

〈中学生の部〉

「かなこ」「さわこ」「みゆ」「よしえ」「ななこ」おじいちゃんに いっぱい名前もらったね
(新田亜優・若狭町)

〈一般の部〉

私を抱っこしていた母が「お母さん抱っこ」と私にせがむ「甘えんぼうさんね」とそっと抱き上げる
(原幸生・福岡県)



- 伝統文化のつどい -



鯖江人形浄瑠璃「近松座」



宇波西神社 王の舞 (海山)



ふれあい交流まつり スティックリング大会



宇波西神社 浦安の舞



奉納太鼓 (井ノ口)



お楽しみマーケット

- 若狭町制施行 10 周年功労者表彰 -



千田 千代和様…三方町長（平成 9 年 4 月 15 日～平成 17 年 3 月 30 日）、
若狭町長（平成 17 年 5 月 1 日～平成 21 年 4 月 30 日）



津田 雅司様…上中町長（平成 14 年 8 月 11 日～平成 17 年 3 月 30 日）、
若狭町職務執行者（平成 17 年 3 月 31 日～平成 17 年 4 月 30 日）

吉村 廣良様…三方町議会議長
（平成 16 年 9 月 21 日～平成 17 年 3 月 30 日）

飛永 新一郎様…上中町議会議長（平成 16 年 2 月 9 日～
平成 17 年 3 月 30 日）



吉田 桂二様…建築家。元東京藝術大学客員教授。街道熊川宿の町並みの調査に関わり、重伝建選定に向けて指導。逸見家の改修整備の設計を行う。以来、若狭町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員として、民家修理やまちづくりの指導を行う。また著書により熊川宿の全国紹介に寄与する。環境・芸術・文化振興ビジョン策定に関わる。

福井 宇洋様…元福井大学工学部助教。熊川宿の歴史的価値を最初に発見し、町並み保存対策調査に関わる。重伝建選定に向けて指導。以来、若狭町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員として、町並みの景観整備と民家修理の技術やまちづくりの指導を行う。環境・芸術・文化振興ビジョンや、小浜市・若狭町歴史文化基本構想の策定に関わる。



安田 喜憲様…東北大学名誉教授。鳥浜貝塚の発掘調査に参加、水月湖の試掘調査を実施。アジアで初めて縄状堆積物を発見し、「年縞」と命名する。第 1 次の水月湖年縞ボーリング調査を実施する。縄文ロマンパーク及び縄文博物館の基本構想、展示設計に携わる。三方町縄文博物館（若狭三方縄文博物館）運営協議会委員長となる。以来、著書で鳥浜貝塚や年縞の全国紹介に寄与する。環境・芸術・文化振興ビジョンの策定に関わる。

鷺谷 いずみ様…東京大学大学院農学生命科学研究科教授。生態学・保全生態学を専門とし、研究及び普及啓発に尽力。松下幸之助花の博覧第 5 回記念奨励賞、日本生態学会功労賞、環境保全功労者環境大臣表彰などを受賞。著書多数。平成 22 年に、東京大学農学生命科学研究科保全生態学鷺谷研究室と若狭町との間で、環境に関する連携協力協定を締結し、三方五湖自然再生協議会会長として、若狭町の自然再生環境施策に寄与する。



西村 幸夫様…東京大学先端科学技術研究センター所長。熊川小学校児童とともに、街道熊川宿の町並み調査を実施。以来、重伝建選定に向けて指導。若狭町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員としての指導や、著書により熊川宿の全国紹介に寄与する。小浜市・若狭町歴史文化基本構想の策定委員長、歴史環境講座などにおける講演、さらに若狭町が会場となった全国伝統的建造物群保存地区協議会総会の記念講演会の講師も務める。

中川 毅様…立命館大学古気候学研究センター長。英国自然環境研究協会の助成を得て、プロジェクトリーダーとして水月湖の掘削を実施し、完全に連続した年縞を採取する。その後の研究成果として、フランスで開催された国際放射性炭素会議で、水月湖年縞が地質学的年代の世界標準と認められる。その後の水月湖の掘削の現場指揮も担当し、水月湖年縞の国内外への情報発信に寄与する。



・・・若狭町誕生以来、組織の統合をはじめ、町内の融和と町の発展に寄与した団体が表彰されました・・・

社会福祉法人 若狭町社会福祉協議会様 公益社団法人 若狭町シルバー人材センター様
わかさ東商工会様 一般社団法人 若狭三方五湖観光協会様 若狭女性ネットワーク様
若狭町女性の会様 若狭町老人クラブ連合会様 若狭町文化協会様